



令和5年4月17日

若手研究者が行った研究が NEDO 公募事業「官民による若手研究者発掘支援事業 共同研究フェーズ」に 3 件採択されました**情報提供**

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下「NEDO」）が公募した「2022年度 官民による若手研究者発掘支援事業 共同研究フェーズ」において、国立大学法人広島大学（学長：越智光夫）から提案したテーマ3件が採択されました。

今回の NEDO 公募委託事業における目的は、実用化に向けた研究に取り組む若手研究者を発掘し、企業との共同研究等の形成を支援することで、次世代のイノベーションを担う人材を育成するとともに、新産業の創出等に貢献することとされています。該当事業における共同研究フェーズでは、企業からの共同研究費と同額が NEDO から助成されます（1テーマ当たり最大3千万円/年）。

今回の公募では、本学の大学院先進理工系科学研究科の津野地 直（つのじ なお）助教が提案した下記3テーマが採択されました（本3テーマは、該当事業で企業との共同研究等の機会を創出するマッチングフェーズにおいて、ステージゲート審査を通過して共同研究フェーズに移行します。）。

「流動的な社会ニーズに対応するゼオライトのオンデマンド合成技術開発」**「流動的な社会ニーズに対応する二酸化炭素吸着材料のオンデマンド合成技術開発」****「流動的な社会ニーズに対応する排ガス浄化材料のオンデマンド合成技術開発」**

※各テーマの研究期間、助成金額は非開示

上記事業では、津野地助教が培ってきた独自の材料合成・構造解析技術を活かし、環境保全・省エネルギー・カーボンリサイクル分野において共同研究企業が必要とする材料の開発を進めます。さらに、実験室レベル（数ミリグラム～数グラム程度）より規模の大きなベンチスケール（キログラム程度）で材料を開発し、試作品やその合成知見を共同研究企業に提供することで、大学における基礎研究成果を迅速に実用化へと繋げます。

【参考】

研究プロジェクトの概要（NEDO 若手研究者産学連携プラットフォーム）

<https://wakasapo.nedo.go.jp/seeds/seeds-1321/>

NEDO 官民による若手研究者発掘支援事業

https://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP_100166.html**【お問い合わせ先】**

大学院先進理工系科学研究科 津野地 直

Tel : 082-424-7606 FAX : 082-424-7606

E-mail : tnao7373@hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 1枚（本票含む）

